

新時代

NO 313
11月17日

民主主義学生同盟

市文支部

スローガン

全ての民主的学友は民学同に結集しよう

市文費値上げ阻止・文教予算大幅拡大

学長、学部長は値上げ反対声明を出せ

19 工学部長同文、文サ連・学生部長同文に

12月市議会へ

20

勝利しよう

全てのクラフから決議を集中し強固な闘争を構築しよう

○市費値上げに反対する者は、16日の年次臨時給与アリードを要求
求める私鉄ストから26~27日の公労協のスト権奪還を掲げ、3日間に渡る国鉄全面ストップをも含めたゼネスト体制へと繋がる攻勢をかけてこいる。我々学生もこの生活防衛・スト権奪還の用いを断固支持し、学生にかけつけてこいる。全国一律費値上げ攻撃阻止に向け、学生生活擁護・労働人民の子弟に高等教育の保障をしきりに合流して行かねばならない。

○学長、学部長は値上げ反対声明を出せ
○市長、市議会を包囲しよう

○学生文会トートー12月大阪市議会を包囲しよう

○「地方財政危機」「格差是正」を口実とした市大学費値上げ阻止!
○市文文教予算大幅拡大!
○大阪市は新ワークルBOX予算へ億円を出せ!
○ワークル予算大幅拡大! (当局は5%アップ薦めを履行せよ!)
○市費値上げに反対する者は、16日の年次臨時給与アリードを要求する私鉄ストから26~27日の公労協のスト権奪還を掲げ、3日間に渡る国鉄全面ストップをも含めたゼネスト体制へと繋がる攻勢をかけてこいる。我々学生もこの生活防衛・スト権奪還の用いを断固支持し、学生にかけつけてこいる。全国一律費値上げ攻撃阻止に向け、学生生活擁護・労働人民の子弟に高等教育の保障をしきりに合流して行かねばならない。

○学生生活擁護・労働者・労働者の子供に高等教育の保障をしきりに合流して行かねばならない。

○「全国一律費値上げ阻止!」
○政府の低文教政策打破!

一方、この様な労働政新を無視するかの如く、政府独占は福田経済企画庁長官の「今年から3年ばかりで調整を一巡させる、新価格体系への移行をはかりた」という主張に見つかるよう、更なる大衆收奪強化が目標を乗り切らんとしている。しかし、この事は同時に、反独占諸陣営の広範な起訴を呼び起こしている。厚生省に保育所建設費の超過負担解消を危る「抵津訴訟」、高校建設への国庫補助制度実現を国に迫る「超過負担解消に向けた訴訟」の提起等、反独占争の堅固な一翼としての行政闘争が大きく発展している。我々は

「地方自治体の危機」を「実じた学費値上げを行なうため」、これらを前に労働者、市民との連帯を強め、対大蔵帝対政府への用意と前述しなければならない。

市大費値上げ阻止！ 文教予算大幅拡大！

全てのワラスご決議を集中し、対当局因文から市行動を

申みう！

学友諸君、戦後一貫した政府の文教政策は市大においても貢献しており、「私学との格差是正して地方財政の危機」を口実とした学費値上げ運動は明白になつてゐる。

我々は、昨年度學費闘争で確立された、恒常的大学改革の闘争との結合を更に強化し、明確に学費一予算闘争として今期学費闘争を展開しなければならない。すなわち、(オーナー) サーカル予算 BOX 寄 資 募集など学生関係予算の大幅拡大を要求することである。市大のサークルBOX 寄は

戦後アメリカ駐留軍の使用していったものを利用していり、これがであり、資金に困っても、未だ学生の要求を満たす状況ではなく、むしろ、高校生の枠の拡大を大学生の削減によって補へてゐることにせし、大衆的な闘争を展開しなければならぬのである。(オーナー) 部若解放教育 反反害研究教育など、具体的な反独占的教育研究確立のための予算の獲得を要求することである。

我々は、政府独占の全国大学における学生関係予算削減

教育研究の私物化という状況の下で、当局がまさに、不当にもサークル・寮などの学生関係施設の拡充のサボタージュ、解放教育確立、反公害研究教育確立のサボタージュを行なつてきただことにせし、大衆的な闘争を展開しなければならぬのである。

学友諸君、

この11月7日に月への闘いは、未定的に重要なある。それは(オーナー) 12月市議会に向け、学長評議会の反対声明書現を軸に、市大全体の闘いを総集約する場として(オーナー)

争への右派する事において重要なである。

直ちに全てのワラスは、討論を開く。ワラス決議をうち取ろう。一つ一つのワラスの討論、決議が、市大全体の運動の発展と規定するのだ。二の中で、ワラス間の連帶を強化し、対当局因文を軸に学生大会、ストライキ体制で学長反対声明実現へ対市統一行動実現をうち取ろう。

すでに、10日には反対声明獲得に向けて、工学部の学部長・評議員・学生委員との因文が行なわれる事が決まっている。

更に、20日には文サ連の学生部長因文が、①新サーワルBOX予算が2億円の獲得、②サークル関係予算の大幅拡大、③学生部長の学費値上げ反対声明、獲得をめざし準備されてゐる。

更に、文、經、法、理、農部等においても着々と開か準備されてゐる。

すべてのワラスは、ワラス討論、決議をふまえ、各学部因文を巡回に用ひ抜く中、全学の方を用ひへと一つに合流していかねばならない。この全てのワラスの参加した開いの展開の中にこそ市大費値上げ阻止の明確な展望がある。

全ての学友諸君、共に用ひう！

「民字同全口機関紙
「新時代」66号
好評発売中！」